



「創る」「使う」「伝える」

**情報検定**はJ検

2023 年度 情報検定(J検) CBT 方式

## 団体出願(併願受験サポートプラン)のご案内

併願

### (目 次)

・ 併願受験サポートプラン登録申請料・登録資格	P 1
・ 試験実施概要	P 1
・ 団体出願要項	P 2 ~
・ <b>別紙 1</b> 情報システム試験の技術認定に関する留意事項	P 5
・ <b>別紙 2</b> 併願受験サポートプラン願書入力説明書	P 6
・ <b>別紙 3</b> 併願受験サポートプラン再受験願書入力説明書	P 7

## 併願受験サポートプラン登録申請料・登録資格

■登録申請料 出願者1名につき一律600円 登録（併願）科目数は問いません。

※再受験を実施しなかった場合でも返金は致しかねますのでご了承ください。

■登録資格 出願時に最初に受験する科目のほか、他の級・科目（組み合わせは自由）を1科目以上、同時にお願いいたします。ご登録後、不合格になった科目は1科目目の最初の試験実施日から1年間、合格するまで何度でも無料で再受験することができます（無料再受験の期間は1科目目試験実施日から1年間となります。2科目目以降の級・科目の出願期限も1科目目の試験実施日から1年間となります）。1科目目の試験当日、自己都合によりご欠席された場合も同様です。

## 試験実施概要

■試験名称 文部科学省後援 情報検定 情報活用試験、情報システム試験、情報デザイン試験

■実施機関 一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団

■試験形式 インターネットに接続したパソコン画面で試験を実施します。

■試験期間 2023年4月1日（土）～2024年3月25日（月）

■試験設定日 上記期間の中で自由設定、回数制限はありません。

※ 毎月第1火曜日 5:00～9:00、および3月26日～3月31日はメンテナンスのため設定できません。

■試験開始時刻設定 原則24時間可能（全試験区分同時刻の設定も可能です）

※ 初回受験の場合は検定試験センター事務取扱時間内を推奨（平日 9:30～17:30）

■受付期限 試験設定日の14日前まで（再受験の設定は後述）

■受付出願者数 1名～（個人での受付はできません）

※ 試験実施責任者・試験監督者（兼任可）を受験者数により1名以上選出いただきます。

■試験監督・使用機材（パソコン等） 出願団体にて御手配いただきます。

■試験実施区分（受験料・試験時間・合格点・配点等）

試験実施区分／科目		受験料（税込）	試験時間	合格点	配点
情報活用試験	1級	4,500円	60分	65点	100点
	2級	4,000円	60分	65点	
	3級	3,000円	40分	70点	
情報システム試験	基本スキル	3,500円	60分	65点	
	プログラミングスキル	3,000円	90分	65点	
	システムデザインスキル	3,000円	90分	65点	
情報デザイン試験	初級	4,000円	60分	60点	
	上級	4,500円	60分	60点	

◆情報システム試験は複数の科目合格により、技術認定（プログラマ認定・システムエンジニア認定）を受けることができます。認定要件等はP5別紙1「（重要）情報システム試験の技術認定に関する留意事項」をご参照ください。

◆情報システム試験プログラミングスキルの選択問題は、試験当日の試験開始直前に「C言語・表計算・アセンブラ」から1つ選択していただきます。試験開始後の変更はできませんのでご注意ください。

■電卓の使用について

すべての科目で電卓を使用することができます。ただし、下表に記載されている機種は使用できません。

1. 電池式（太陽電池を含む）以外の電卓
2. 文字表示領域が複数ある電卓
3. プログラムを組み込む機能がある電卓
4. 電卓が主たる機能ではないもの \*パソコン（電子メール専用機等を含む）、携帯電話（PHS）、スマートフォン、タブレット、電子手帳、電子メモ、電子辞書、翻訳機能付き電卓、音声応答のある電卓、電卓付き腕時計、時計型ウェアラブル端末等
5. その他試験監督者が不適切と認めるもの

- **出題形式** 多肢選択形式（受験者全員が異なる試験問題となります）
- **試験会場** 出願した団体が所有する施設等
- **試験事務の流れ**

事務項目	日程	備考
願書受付	試験設定日 2 週間前まで	団体登録後、メールにてアップロード先を通知
受験料振込	試験設定日 7 日前まで	指定口座に振込（振込手数料はご負担願います）
受験票等書類	試験設定日 2 日～5 日前	メールにてダウンロード先を通知
可否結果（受験者宛）	試験終了直後	試験終了と同時に採点、可否結果を表示します
可否一覧（団体担当者宛）	試験終了後翌日～3 日後	メールにてダウンロード先を通知
可否通知・合格証（受験者宛）	試験終了後翌日～3 日後	J 検 HP「可否通知・合格証の発行」よりダウンロード可能

団体出願要項

- **出願にあたって**

インターネットに接続できる環境があれば基本的にはご利用いただけますが、お申し込みいただく際は必ず、事前に貴団体のパソコン環境のご確認をお願いいたします。

ご確認は J 検ホームページ（<https://jken.sgec.or.jp/index.html>）内の「推奨環境の確認」及び「無料体験版」にて行うことができます。希にファイアウォールやフィルタの設定、常駐ソフト等の関係でご利用いただけない場合があります。その際は画面に表示されている対策をご確認いただきご対応をお願いいたします。

- **出願にあたってご承諾いただく事項（ペーパー方式、C B T 方式共通）**

- 1 試験会場における受験者間のトラブル等には、試験センターは一切関与しません。
- 2 受験者が試験会場所所有のパソコンおよび周辺機器、その他備品などを故意または通常の使用とは異なる方法で毀損させた場合は、全ての費用を弁償していただきます。
- 3 台風、大雪等の天変地異、伝染病の流行などの不測の事態により、試験が中止となった場合は、可能な限り速やかにホームページにお知らせします。左記理由により試験が中止となった場合でも、検定料の返金は致しません。
- 4 受験者の迷惑行為、不正行為により試験監督者から退場・失格を受け試験を中止した場合、検定料の返金は致しません。
- 5 いかなる場合においても、試験センターが受験者に負う責任は、当該受験者が支払った検定料総額を上回るものではありません。

- **団体出願**

本試験方式は団体出願であっても、出願者数 1 名からお取扱いいたします。ただし、試験実施には試験実施責任者・試験監督者（兼任可）を必ずご選出いただきます。

- **試験日・試験開始時刻の設定について**

2023 年 4 月 1 日（土）～2024 年 3 月 25 日（月）の間で、任意の試験日・試験開始時刻で設定可能です。1 つの願書（CSV ファイル形式）で設定できる試験日・試験開始時刻は科目ごとに 1 つとなり、最大 8 科目まで併願できます。2 科目目以降は「未定」でもご出願いただけます。日程が決まり次第検定試験センターにメールにてご連絡ください。2 科目目以降の試験実施日の設定期限は最初に受験する 1 科目目の試験実施日から 1 年以内となります。また、各科目で設定した試験実施日時での実施となり順番を入れ替えることはできません。実施日程が未定でご出願いただいた場合でも、出願時に申請した科目の順を入れ替えて実施することはできませんのでご注意ください。

1つの願書で出願したグループは、再受験の際も同じグループとなります。グループを組み替えることはできませんのでご注意ください。

## ■ 併願受験サポートプラン願書（CSV ファイル）の入力

- (1) P6「別紙2併願受験サポートプラン願書入力説明書」に従い作成してください。願書（CSV ファイルは試験日時ごとに作成願います。（同日実施でも開始時刻が異なる場合は別ファイルにて作成）

必須入力項目は科目ごとの試験日、開始時刻のほかは以下のとおりです。

①団体名、②フリガナ、③氏名、④出願科目、⑤性別、⑥生年月日（和暦）⑦所属、⑧学科です。その他の項目は任意のご入力となります。 ※氏名に使用できる漢字は、JIS コード第一水準・第二水準です。

## (2) 願書の取りまとめ

願書（CSV ファイル）は試験日時・併願科目数ごとに作成し、任意の場所に保存してください。

## ■ 願書のアップロード ※ 詳細は資料B-2「団体出願システムのご案内」参照

願書（CSV ファイル）の入力が完了しましたら、

- ①J 検 Web サイト「CBT 団体出願受付」から団体登録を行います。（初回）

<https://jken-gokaku.com/application/>

※2回目以降は②のURLから願書（CSV ファイル）をアップロードしてください。

- ②ご登録後、ご担当者メールアドレスに、願書（CSV ファイル）のアップロード先(URL) を記したメールを配信いたします。

- ③アップロード先(URL) にアクセスいただき、願書（CSV ファイル）のアップロードを行います。

## ■ 試験会場費・監督料

本試験方式は出願者1名1科目につき400円の試験会場費・監督料をお支払いいたします。試験当日の会場設営、事務費等にご使用ください。なお、試験会場費・監督料を団体で受領いただく場合（又は受験者へ還元する場合）、受験料のお支払いは、（延べ）出願者数×400円を差し引いてお振り込みください。

出願時（願書アップロード時）に、試験会場費・監督料の受領有無を確認させていただきます。

ただし、最初に受験する1回目の試験のみとなります。再受験での支給はありません。

## ■ 出願申込書・受験料明細書兼試験実施委託引受書（願書をアップロードすると自動的に作成されます）

出願内容をご確認いただくとともに、試験会場費・監督料の受領有無（差引後の入金金額が異なりますのでご注意ください）、送金予定日等、必要事項を記入してください。また、試験実施に当たり遵守いただきたい内容も明示されますので、併せてご確認ください。

手続き完了後に「出願申込書・受験料明細書兼試験実施委託引受書」が電子発行され、自動的に試験実施委託引受書が検定試験センターに提出されます。

## ■ 申込内容の変更について

（受験料未入金の場合）

ご出願後、申込内容の変更（試験日、開始時間、受験者、科目等）につきましては、当初の試験設定日の7日前までにご連絡ください。

（受験料入金後の場合）

受験料入金後、試験設定完了（受験票データ等配信）後の変更は出来ません。

## ■ 受験票データのダウンロード ※ 詳細は資料B-2「団体出願システムのご案内」参照

受験料のお振込後、入金を確認次第、ご担当者メールアドレスに受験票データ（受験票、受験者名簿）のダウンロード先(URL) を記したメールを配信いたします。ダウンロード先(URL) にアクセスいただき、受験票データのダウンロードを行ってください。

## ■ 試験実施について

資料B-4「団体試験会場実施要領（当日施行マニュアル）-2023年4月版」をご参照ください。

■ 合否結果のダウンロード ※ 詳細は資料B-2「団体出願システムのご案内」参照

本試験は試験終了直後にその場で採点、合否判定を行います。試験翌日～3日後、ご担当者メールアドレスに合否結果のダウンロード先(URL)を記したメールを配信いたします。ダウンロード先(URL)にアクセスいただき、合否結果のダウンロードを行ってください。受験者には試験実施日翌日以降にJ検Webサイトの合否検索サイトからデジタル合否通知、デジタル合格証(合格者のみ。情報システム試験合格者で技術認定取得者は、デジタル技術認定証も交付)が閲覧・ダウンロードいただけます。※デジタル技術認定証は試験翌日正午以降に表示されます。

ご担当者様におかれましては、各受験者へのアナウンスをお願いいたします。

＜合否検索サイト＞

J検Webサイト「合否結果検索」または「合否通知・合格証の発行」：<https://jken-gokaku.com/>

■ 再受験 ※P7別紙3併願受験サポートプラン再受験願書入力説明もご参照ください。

試験当日、欠席、不合格となった方は、1科目目の最初の試験実施日から1年間、合格するまで何度でも無料で再受験することができます。再受験の該当者(欠席者含む)がいる場合は、試験日翌日、ご担当者のメールアドレスに「合否通知」と「再受験願書」(CSVファイル)のダウンロード先(URL)が明記されたメールを配信いたします。当該URLより「再受験願書」(CSVファイル)をダウンロードのうえ、①試験実施日、②試験開始時刻、③免除申請(必要な場合のみ※)をご入力いただき、同サイトの「再受験願書アップロード先」よりアップロードしてください。

但し、試験実施日、試験開始時刻は全員同一での実施となります。また、試験実施日は前回の実施日(欠席の場合も含む)から1週間以上あけて設定してください。(前回試験：6/2→6/9から設定できます。)「再受験願書」アップロード完了翌日に、ご担当者メールアドレスに受験票データのダウンロード先を明記したメールを配信いたします(ID、パスワードは新規のものとなります)。なお、再受験願書は、試験実施日の3日前までにアップロードをお願いいたします。

※③免除申請(必要な場合のみ)についてはP5別紙1「(重要)情報システム試験の技術認定に関する留意事項」をご参照ください。

■ 受験料の振込について

出願申込書・受験明細書の受験料(差し引き金額)を郵便局の「払込取扱票」を使用して払込み、またはゆうちょ銀行下記指定の口座にお振込みください。いずれも試験実施日の7日前までにお願い申し上げます。

一度に複数の試験日時を設定してお申し込みいただく場合、合算の上、お振込みいただいて結構です。

なお、振込手数料は貴団体にてご負担願います。

★「払込取扱票」の場合

- ・払込取扱票口座番号：00130-6-157911 加入者名：一般財団法人職業教育・キャリア教育財団検定試験センターJ検係
- ・通信欄に団体名、試験実施日時、各試験科目出願者数を明記

★「ゆうちょ銀行」へお振込の場合

- ・銀行名：ゆうちょ銀行店番：019 店名(カナ)：〇一九店(ゼロイチキュー)店
- ・預金種目：当座 口座番号：0157911 名義：一般財団法人職業教育・キャリア教育財団検定試験センターJ検係

■ 合格証・合格証書の発行(A4判)

希望者には賞状形式の「合格証書・技術認定証書」、および就職等で証明書を必要とする場合は「合格証明書・技術認定証明書」を発行します(有料)。

■ 成績優秀者表彰

文部科学大臣賞／一般財団法人職業教育・キャリア教育財団理事長賞・優秀賞

■ 事務取扱先・願書送付先

一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団 検定試験センターJ検係(事務取扱時間 9:30～17:30 土日祝日休)

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-2 5私学会館別館

TEL：03-5275-6336 Mail：jkenbcbt@sgec.or.jp

情報システム試験の以下の科目を合格した場合、技術認定を行います。

- 基本スキル+プログラミングスキル・・・プログラマ認定
- 基本スキル+システムデザインスキル・・・システムエンジニア認定

## 1. 技術認定を受ける方法

### ①初めての受験 または 過去に情報システム試験の科目を合格していない場合

- 全国一斉のペーパー（PBT）試験で必要な科目を全て合格。
- CBT 試験で、1 回の出願で該当する複数の科目を全て合格。
  - ・通常出願：試験実施日に制限時間内（最大 5 時間）に必要な科目を全て合格。
  - ・併願受験サポートプラン：必要な科目（1 科目目、2 科目目・・・試験実施日は科目毎に設定）を 1 回目の試験で全て合格。

※併願受験サポートプラン再受験の場合は、合格科目の免除申請が必要となりますので  
ご注意ください（以下②のパターンが適用されます）。

### ②過去に情報システム試験の科目を合格している場合

- 出願時（ペーパー又は CBT）に、既に合格した科目（但し有効期限内）の免除申請をしたうえで、技術認定に必要な残りの科目を合格。

※技術認定は自動的に発行されません。必ず過去の合格科目の免除申請を行ってください。

### ③その他

2 科目の試験日が同時期であるものの、出願が別々になるなど、上記のパターンに該当しない場合はご連絡ください。

## 2. 合格科目の免除申請

情報システム試験で技術認定を申請する方は、一定期間、出願時に合格科目の「受験番号」を記入・入力することで、合格している科目の試験を免除することが出来ます。

但し、試験実施後の事後申請は受け付けられません。

また、申請時にご記入・ご入力された受験番号に誤りがあった場合や有効期間が切れている場合は、技術認定の対象となりません。

申請方法の詳細は各方式の受験案内・出願案内をご確認ください。

## 3. 合格科目の有効期間について

合格科目の免除には有効期間があります。期間を過ぎた科目は申請できません。

※有効期間は合格認定日から「1 年間」（例 2022 年 9 月 1 日合格⇒2023 年 8 月 31 日まで）。

※合格認定日＝ペーパー方式：合否通知に記載。CBT 方式：試験実施日。

また、技術認定に必要な 2 科目目（3 科目目）の試験日が、1 科目目の合格認定日から 1 年以内か必ずご確認ください。

## 4. 技術認定証の交付について

合格後、技術認定を取得した場合は、合格認定日以降に、J 検 HP より技術認定証がダウンロードできます。（CBT 方式では原則として試験実施日の翌日正午以降に発行されます。）

※合格後、無料で交付されるデジタル技術認定証。





## 1. シートの入力説明

入力画面に従って、出願者 1 人につき 1 行で入力して下さい。行を空けないで入力してください。全ての項目はコピー、貼り付け可能です。※試験実施日時や併願科目数が異なる場合は、別ファイルで作成してください。

①	団体名	フリガナ 姓	フリガナ 名	漢字 姓	漢字 名	最初の受験科目 出願科目	最初の受験科目 試験日(西暦)	最初の受験科目 開始時刻(24時間表示)	2科目 出願科目	2科目 試験日(西暦)	2科目 開始時刻(24時間表示)	.....
②	全角	全角カタカナ	全角カタカナ	全角	全角	—	半角数字	半角数字	—	半角数字	半角数字	.....
③	20文字以内	—	—	—	—	—	例)2011/4/15	—	—	例)2011/4/15	—	.....
④	(例) テスト企業	(例) ヤマダ	(例) タロウ	(例) 企業	(例) 太郎	(例) 1級	例)2011/4/15	例) 15:00	(例) 1級	例)未定	例) 15:00	.....
⑤	5行目より入力してください。											

## 2. 必須入力項目(ピンク)

下記表の列番号A~K、AD~AJは必ず入力して下さい。

シート 列番号	入力項目
A	団体名
B	フリガナ(姓)
C	フリガナ(名)
D	漢字(姓)
E	漢字(名)
F	最初の受験科目 出願科目
G	最初の受験科目 試験日(西暦)
H	最初の受験科目 開始時刻(24時間表示)
I	2科目 出願科目
J	2科目 試験日(西暦)
K	2科目 開始時刻(24時間表示)
AD	性別
AE	和暦
AF	和暦年
AG	月
AH	日
AI	属性
AJ	学科

【姓名の漢字】(列D、E)

使用できる漢字は JIS 第 1 準・第 2 水準です。それ以外は空白または??となります。受験票で漢字が表示されていない場合は、試験実施日前日までに検定試験センターまでご連絡ください。対応可能漢字への置き換え、カタカナ等でご対応させていただきます。アルファベット・カタカナも使用できます。

【出願科目】(列F、I 他)

科目名は下表赤枠内のとおり入力してください。

試験	科目
情報活用試験	1 級
	2 級
	3 級
情報システム試験	基本スキル
	プログラミングスキル
	システムデザインスキル
情報デザイン試験	初級
	上級

## 3. 任意入力項目(水色)

下記表の列番号L~M、AA~AUは任意項目です。

シート 列番号	入力項目
L	3科目 出願科目
M	3科目 試験日(西暦)
N	3科目 開始時刻(24時間表示)
AA	8科目 出願科目
AB	8科目 試験日(西暦)
AC	8科目 開始時刻(24時間表示)
AK	基本スキル受験番号
AL	プログラミングスキル受験番号
AM	システムデザインスキル受験番号
AN	電話番号
AO	勤務先電話番号
AP	郵便番号
AQ	住所
AR	学年
AS	組
AT	出席番号
AU	通信欄

【免除申請欄(列AK~AM黄緑色)】

情報システム試験「技術認定」を希望される場合は、科目免除有効期間内の合格科目(基本スキル、プログラミングスキル、システムデザインスキル)の合格時の受験番号を免除申請欄に入力して下さい。技術認定の詳細はP5 別紙1「(重要)情報システム試験の技術認定に関する留意事項」をご覧ください。

免除申請欄

列AR~ATは試験後に団体担当者に配信される試験結果一覧に反映されます。クラス管理や並び替えにご利用ください。

## 4. 出願申込書・受験料明細書兼実施委託引受書作成

作成した願書ファイルをアップロードすると人数、金額は自動登録され、出願申込書・受験料明細書兼実施委託引受書が作成されます。

※併願受験サポートプランをお申込みいただくと、受験後、科目ごとの試験結果の配信とともに該当者の再受験願書（CSV ファイル）が配信されます。配信先よりダウンロードし、作成してください。

### （留意事項）

以下の事項をご確認のうえ、ご入力ください。

- 再受験対象者であること。（併願受験サポートプラン1科目目の受験日から1年以内）
- 直近交付の再受験願書であり、試験実施日時以外の項目に入力、変更、行・列の削除等がないこと
- 再受験実施日が前回の試験から7日以上経過していること（前回実施 4/10→4/17 から設定可能）
- 試験実施日が3月26日～3月31日以外で設定してあること

## 1. シートの入力説明

再受験の対象者について B～M列（灰色）はあらかじめ入力されています。あらかじめ入力された項目は変更せず、また行・列の削除等を行わないでください。

	A	B	C	D	F		M	N	O	P
①	再受験実施日・開始時刻	団体CD	団体名	前回受験番号	氏名(姓)		再受験期限日	基本スキル受験番号	プログラミングスキル受験番号	システムデザインスキル受験番号
②	半角数字・記号	半角数字	全角	半角数字・記号	全角		—	合格時の受験番号	合格時の受験番号	合格時の受験番号
③	—	5ケタ	20文字以内	—	—		—	半角英数字	半角英数字	半角英数字
④	例)2021/4/15 15:00	99999	(例) 情報通信専門学校	(例) 10WK99999	(例) 山田		2021/12/1	09S-K*****	09S-G*****	09S-S*****
⑤	5行目より入力してください。									
⑥										
⑦										

## 2. 必須入力項目（ピンク 必ず入力してください）

### 再受験実施日・開始時刻（A列）

上記表のA列（再受験実施日・開始時刻）は必ず入力して下さい。受験しない方も含め全員同じ日時を入れてください。（複数の日時が入力されている場合はアップロードできません。）

## 3. 任意入力項目（緑 該当する方のみ入力してください）

### 免除申請欄（N～P列 基本・プログラミング・システムデザインスキル 合格時の受験番号）

情報システム試験「技術認定」を希望される場合は、科目免除有効期間内の合格科目（基本スキル、プログラミングスキル、システムデザインスキル）の合格時の受験番号を免除申請欄に入力して下さい。

### （注意）

技術認定科目を2科目以上同時に再受験の出願をされる場合、免除申請ができません。合格されても自動的に技術認定は発行されませんので、その場合は技術認定に該当の2科目を合格後、検定試験センターまでご連絡ください。技術認定の詳細は P5 別紙1 「(重要) 情報システム試験の技術認定に関する留意事項」をご覧ください。

## 4. その他

受験料は発生しませんので、明細書等は発行されません。